

平成30年度 第1回運営委員会議事録（メモ）

於：平成30年4月29日（日） 16:30～ 豊水会館・福まち会議室

○中村団長挨拶

練習後のお疲れのところ集まって頂きありがとうございます。今日は運営委員会から総会に提案する事項の審議もあることから、新旧の運営委員の方々に集まって頂いた。

審議のほどよろしく申し上げます。

○団員現況について（鈴木副団長）

- ・ホルン中屋さんが休団復帰、フルート川本さんが正団員で、本日時点の団員数は40名。オーボエ葛本さんが5月に復帰予定。
- ・仮団員はホルン草刈さん、テナーサクソ池田さん、ソプラノサクソ松尾さんでそれぞれ入団希望あり。
- ・休団者は、高橋（幸）さん、葛本さん、長内さん、斉藤さん、三谷さん、志甫谷さん、安井さん、古口さんの8名。
- ・募集は、オーボエ、バスーン、ユーフォニウムなどで継続中。

○総会提出資料について（別紙参照）

総会提出資料（平成29年度事業報告、平成29年度決算報告、各委員会活動報告、平成30年度事業計画、平成30年度予算案、各委員会活動計画、25周年記念行事の進捗状況、第27回以降の定期演奏会実行委員会のあり方）について審議を行い、承認を得ました。（各資料の説明は省略）

○25周年記念行事（記念式典及び定期演奏会）への招待者について（別紙参照）

- ・諮問委員会からの提案について審議を行い、承認を得ました。

○新運営委員会の体制について

- ・運営委員会運営委員体制は、中村暁生団長、鈴木隆起副団長、伊藤英明書記長、廣瀬安孝さん、林重男さん、中屋心人さん、大澤美和さん及び、新運営委員は、田中綾子さん、高橋由実さん、阿部勝さん、三浦恵さんの以上11名です。また、コンプライアンス委員会委員は廣瀬安孝さん、賞罰委員会委員は大澤美和さん、新たに田中綾子さん、監事には林重男さん、新たに高橋由実さんとなりました。

○次回運営委員会 6月17日（練習日） 16:30～（会議室未定）

平成29年度事業実施報告

1. 団員構成

平成29年度末時点の団員構成は下記の通り。

2018/3/31 現在

パート	定員	団員	休団	パート	定員	団員	休団
フルート & ピッコロ	5	4	1	トランペット & コルネット	8	6	
オーボエ	2		1	ホルン	6	3	1
バスーン	2		1	トロンボーン	5	5	
E♭ クラリネット	1	1		ユーフォニアム	3		1
B♭ クラリネット	10	10		チューバ	3	2	2
アルト・クラリネット	1			コントラバス	1		
バス・クラリネット	1		1	パーカッション	5	4	1
ソプラノ・サクソ	1						
アルト・サクソ	2	2					
テナー・サクソ	2	1					
バリトン・サクソ	1	1		合計	59	39	9

(集計に団長含まず)

入団者： 中野 吉朗 (Hr)、能登 あつ子 (A-Sax)、岡崎 裕司 (Tu)、岡崎 千穂子 (Fl)

退団者： 中屋 千春 (T-Sax)、石井 邦紀 (Tp)、菊田 貴子 (S-Sax)、志甫谷 修 (Tu)

休団者： 長内 孝一 (Fg)、安井 照人 (Tu)、三谷 英正 (Euph)、吉川 巧 (Tu)、中屋 心人 (Hr)

齊藤 由紀 (B-Cl)、葛本 二三雄 (Ob)、古口 夏子 (Perc)、高橋 幸恵 (Fl)

2. 事業報告

(1) 演奏会活動

○第24回定期演奏会

平成29年10月15日 (日)

実行委員会：クラリネット-1、トランペット

会場： かでる2・7 かでるホール 開演：13時

共演： 札幌市立藤野小学校スクールバンド

○札幌シティバンド創立35周年記念 第32回定期演奏会 共演

平成29年12月3日 (日)

会場： わくわくホリデーホール

開演：13時

○第9回シルバーハイツ・ロビーコンサート

平成30年2月12日 (月)

会場： シルバーハイツ羊ヶ丘3番館、1番館

参加者：27名 (指揮者含む、内賛助出演1名)

○「きょうされん 全国大会 in 北海道」で合唱伴奏として札幌シティバンドと合同で出演

平成29年9月15日 (金)

会場： 札幌コンベンションセンター

参加者：12名

(2) 活動状況

○練習実施状況

・定演前日練習、札幌シティバンド定演共演練習 シルバーハイツコンサート練習を含めて全29回の練習を実施。練習場は豊水会館大会議室で27回、リフレ・サッポロ及び「かでる2・7」で各1回実施。

・パート練習は、豊水会館での練習日27回中23回実施。

○陸上自衛隊北部方面音楽隊・演奏技術研修

平成30年4月22日 (日) 陸上自衛隊北部方面音楽隊・演奏技術研修を開催。参加者は中村団長含め22名。

○第25回定期演奏会実行委員会の活動開始

サクソ、ユーフォニアム、チューバ、パーカッション・メンバーによる実行委員会を立ち上げ、選曲を終えて演奏会実施に向けて準備を進めている。

定期演奏会日程 平成30年10月14日 (日) 開演13時 かでる2・7 かでるホール

○託児サービスの継続

昨年度に引き続き託児サービスを実施。

○各種委員会 (賞罰委員会、コンプライアンス委員会) の活動

別紙を参照のこと。

○地域との交流

定演共演の札幌市立藤野小学校スクールバンド卒業コンサートで保護者や中学生との合同演奏に参加。

平成30年2月25日 (日) 10時～ 8名の団員が参加。

(3) 楽譜・備品の購入、備品の修理

○楽器の購入 セットドラム用スネアドラム及びドラムケースを購入。

○楽譜の購入 第25回定演アンコール試奏用としてNHK大河ドラマ「西郷どん・メインテーマ」を購入。

議案-1 別紙

各種委員会活動報告書（平成29年度）

■賞罰委員会（委員長：中村暁生）

1. 各種表彰

H29年度については、以下の表彰を行いました。

表彰の種類	被表彰者	表彰理由	表彰内容
出席優秀者表彰	芝田啓二	H28.10月～H29.9月までの出席率が100%（26日中26回出席）	団長から表彰状と副賞を授与
	古川 亨	（同上）	（同上）
	太田孝継	（同上）	（同上）
出席率向上努力 上位者表彰	長岐好子	前年度を上回る出席率	（同上）
	千葉いづみ	（同上）	（同上）
	葛本二三雄	（同上）	（同上）
運営協力者表彰	石川 誠	楽器運びに貢献	団長から感謝状と副賞を授与
	山田光國	広告・チケット販売に尽力	（同上）
	加藤梨那	4年に渡り自発的に事務局に貢献	（同上）

※その他即賞に該当するものではありませんでした。

2. 罰則関係

罰則に関するものではありません

■コンプライアンス委員会（委員長：鈴木隆起）

1. 取り扱い事項

コンプライアンス違反として扱った事項はありません。

2. 啓蒙活動

コンプライアンス委員会では、団員の不祥事が発生した平成26年から継続実施している団員同士の「声かけ運動」を始めとして、日常の練習時や懇親会などの場を通じて団員間のコミュニケーションの状況を把握してきました。また、団内ルールの周知・徹底を行うため、例年通り、「シニア便り」による啓蒙活動を行ってきました。

※「シリーズ：なるほどQ&A（シニアのルール解説）」の「シニア便り」への掲載内容

掲載号	掲載内容
第35号（2017.12月発行）	Q5：「休団」と「退団」の違いは？

以上

北海道シニア吹奏楽団 平成29年度 決算報告書

北海道シニア吹奏楽団 事務局

■一般収支（定期演奏会を除く）

（単位：円）

科目		H29決算 ①	H29予算 ②	増▲減 (①-②)	備考	参考 (H28実績)	
収入の部	団費	918,000	900,000	18,000	予算は45名で積算	907,000	
	補助金等	20,000	20,000	0	シルバーハイツ謝礼など	172,000	
	利息	9	0	9	預金利息	8	
	その他	23,900	0	23,900	寄付、祝い金、楽器貸出料 等	24,200	
収入計		961,909	920,000	41,909		1,103,208	
支出の部	練習費用	練習会場費	192,100	210,000	-17,900	豊水会館2階練習会場借料	197,200
		練習予備費	57,168	60,000	-2,832	臨時練習会場借料、楽器運搬費	23,868
		パート練習	33,600	50,000	-16,400	豊水会館会議室借料	43,400
		研修費	20,000	20,000	0	技術研修の謝礼	20,000
	小計		302,868	340,000	-37,132		284,468
	運営費用	会議費	51,400	60,000	-8,600	総会、運営・定演実行準備委員会	45,900
		備品費	142,871	130,000	12,871	備品・楽譜・楽器購入	152,121
		慶弔費	51,708	50,000	1,708	団員慶弔、他団体への祝電・贈答品	35,024
		負担金	5,000	5,000	0	陸自音楽隊後援会費	5,000
		託児支援費	80,100	110,000	-29,900	託児費用の一部補てん、損害保険料	105,150
		事務費	107,136	110,000	-2,864	事務局運営経費	89,996
		その他	0	35,000	-35,000	退団者等への団費払い戻し等	12,000
	小計		438,215	500,000	-61,785		445,191
支出計		741,083	840,000	-98,917		729,659	
収支差 (収入-支出)		220,826	80,000	140,826		373,549	

■収支差の決算処理

（単位：円）

項目	金額	備考
収支差①	220,826	一般会計の収支差
各種事業への繰入②	68,302	第24回定期演奏会収支へ繰入
当期最終収支差	152,524	①-②

■資産の動き

（単位：円）

		H28残高	年度末処理	H29年度末残高
資産残高		1,152,463	+152,524円（当期最終収支差）	1,304,987
内訳	記念行事積立金	400,000	+100,000円（25周年記念への積立）	500,000
	事業運営積立金	0	+730,000円（注）	730,000
	累計繰越金	752,463		74,987

（注）細則改定による新規積立（過去2年間の定演経費の平均×1.5）（456,447+525,302）÷2×1.5=730,000

監査の結果、上記決算は、適正かつ妥当であることを認めます。

平成30年 4 月 15 日

幹事 林 重男 幹事 鍛冶 美聡 

北海道シニア吹奏楽団 第24回定期演奏会 決算報告書

○第24回定期演奏会 収支

(単位：円)

科 目	第24回決算 ①	第24回予算 ②	増減 (①-②)	備 考	(参考) 第23回決算	
収入の部	チケット販売収入	267,000	240,000	27,000	団員 366枚、藤野小父母会 50枚 プレイガイド 21枚、当日券 97枚 計534枚	248,000
	協賛広告収入	190,000	175,000	15,000	協賛広告 18件 128,000 個人協賛金 21件 62,000	182,000
	収入計	457,000	415,000	42,000		430,000

支出の部	会場使用料	117,200	121,000	-3,800	第26回定期演奏会用 かでのホール・リハーサル室等	117,200
	会場設備使用料	83,750	80,000	3,750	山台、椅子、譜面台、指揮台、マイク 照明器具等	83,030
	前日練習会場使用料	27,200	28,000	-800	第26回定期演奏会用 レクリエーション研修室、リハーサル室	27,200
	プログラム等印刷	45,879	58,000	-12,121	プログラム、チケット、チラシ アンケート用紙等	57,953
	楽器運搬費	32,400	34,000	-1,600	2トントラック×2回(往復)	5,940
	音楽著作権使用料	11,253	11,000	253		11,253
	クイズ景品	8,572	10,000	-1,428	4問分(梱包費含む)	9,596
	昼食代	10,747	9,000	1,747	司会者、エキストラ、受付	9,360
	謝礼	99,000	83,000	16,000	謝礼11名(司会者、エキストラ4名 受付・お手伝い5名)、写真撮影代 打上参加費用5名(司会、エキストラ4名)	85,000
	その他諸経費	89,301	81,000	8,301	会議室使用料、事務用品、コピー代 郵便代、振込手数料、チケット販売手数料 小学生指導交通費補助	49,915
支出計	525,302	515,000	10,302		456,447	
収入差 (収入 - 支出)	-68,302	-100,000	31,698		-26,447	

○決算処置

(単位：円)

一般収支からの繰入	68,302	100,000	31,698	収支差相当額を一般収支から繰入	26,447
-----------	--------	---------	--------	-----------------	--------

監査の結果、上記決算は適正かつ妥当であることを認めます。

平成30年 4月 1日

監事

林 重男 

監事

鍛治 美聡 

平成30年度事業計画（案）

平成30年度の事業を下記の通り計画し、活動を進めます。

1. 演奏活動について

- (1) 団創立25周年記念行事の実施
 - ・ 第25回定期演奏会の実施
2018年10月14日（日） かでる2・7「かでるホール」 開演：13:00
実行委員会： サックス、ユーフォニアム、チューバ、パーカッション
 - ・ 創立25周年祝賀会の実施、創立25周年記念誌の発行
別紙を参照のこと。
- (2) 第26回定期演奏会の準備
 - ・ 2019年10月20日（日） かでる2・7「かでるホール」 開演：13:00（会場確保済み）
実行委員会： クラリネット（B）、トロンボーン・パート
- (3) 第10回シルバーハイツ・ロビーコンサートの実施
実施予定日： 2019年2月11日（月） 会場：シルバーハイツ羊ヶ丘3番館、1番館
- (5) 演奏依頼等の要望に積極的に応えていきます。

2. 演奏技術の向上に向けて

- (1) 通常練習
 - ・ 原則隔週2回／月とし、定期演奏会に向けては全28回（定演前日練習含む）の練習を実施します。
 - ・ シルバーハイツ・ロビーコンサートの開催に向けて前日の2/10に練習を実施します。
 - ・ 必要により臨時練習日を随時設定します。
- (2) 陸上自衛隊北部方面音楽隊による演奏技術研修
演奏技術力の向上を図るため、陸上自衛隊北部方面音楽隊においてパート別演奏技術研修を計画します。
- (3) パート練習の強化
演奏レベルの向上に向けて、通常の場合練習だけでは難しいと思われるパート練習を行うために、通常練習日の午前（9:00～12:00）に練習室を確保します。

3. その他

- (1) 楽器・楽譜の購入、備品の整備・修理
 - ・ 老朽化で破損等のある団保有ファゴットのオーバーオールを行います。
 - ・ 必要により演奏会用楽譜の購入、備品の整備・修理などを行います。
- (2) コンプライアンス委員会、賞罰委員会の活動を継続します。
別紙を参照のこと。
- (3) 託児支援サービスを継続します。
- (4) 練習会場について
練習会場は豊水会館を主たる練習場として年間を通して確保します。確保できない場合は、別会場を予約します。
また、通常練習に使用するパーカッション等の機材については、引き続き豊水会館地下物置を使用させて頂くこととします。

■賞罰委員会

1. 各種表彰

表彰ルールに則り、各種表彰を実施していきます。

なお、H30年度は団創立25周年にあたるため、長期に渡って団に貢献されてきた団員を表彰します。

例年行っている「運営協力者表彰」については、H29年9月を目途に、推薦者を募集します。

なお、参考までに、各表彰毎の被表彰者数（枠）は以下のとおりです。

- ・長期在団者表彰（10年、15年、20年、25年）・・・該当者
- ・出席優秀者表彰・・・3名
- ・出席率向上努力者表彰・・・3名
- ・運営協力者表彰・・・4名（A～Dグループから各1名）
- ・その他即賞・・・若干名

2. 罰則関係

期間中に規約違反などが発生した場合は、規約に則り、処分の有無についてを協議します。

■コンプライアンス委員会

1. 取り扱う事項

期間中にコンプライアンス違反が発生した場合は、対策を協議・決定し、実行していくとともに、重大なものについては罰則案件として賞罰委員会へ付議します。

2. 啓蒙活動

これまでの活動を継承していくこととし、活気ある演奏活動をバックアップすることを念頭に、シニア便りを活用したPRなど、団員同士のコミュニケーションの活発化を図っていくこととします。

以上

北海道シニア吹奏楽団 平成30年度 予算(案)

■一般収支予算(定期演奏会を除く)

(単位:円)

科目		H30予算額 ①	H29実績 ②	増▲減 (①-②)	備考	
収入の部	団費	900,000	918,000	-18,000	団員45名で積算	
	補助金等	20,000	20,000	0	シルバーハイツ謝礼など	
	利息	0	9	-9	銀行預金利息	
	その他	0	23,900	-23,900	寄付、祝い金、楽器貸出料 等	
収入計		920,000	961,909	-41,909		
支出の部	練習費用	練習会場費	200,000	192,100	7,900	豊水会館2階練習会場借料(28回分)
		練習予備費	60,000	57,168	2,832	臨時練習会場借料、楽器運搬費
		パート練習会場費	45,000	33,600	11,400	豊水会館2階会議室(25回分)
		研修費・合宿費	20,000	20,000	0	陸自北部方面音楽隊・技術研修謝礼
	小計		325,000	302,868	22,132	
	運営費用	会議費	60,000	51,400	8,600	総会、運営・定演実行委等会議室借料
		備品費	240,000	142,871	97,129	楽器(ファゴット)修理、楽譜購入など
		慶弔費	50,000	51,708	-1,708	団員慶弔、他団体への祝電・贈答品
		負担金	5,000	5,000	0	陸自北部方面音楽隊後援会費
		託児支援費	90,000	80,100	9,900	託児費用の一部補てん
		事務費	90,000	107,136	-17,136	事務局運営経費
		その他	10,000	0	10,000	退団者等への団費払い戻しなど
	小計		545,000	438,215	106,785	
支出計		870,000	741,083	128,917		
収支差 (収入-支出)		50,000	220,826	-170,826		

■収支差の決算処理(予定)

(単位:円)

項目	金額	備考
収支差①	50,000	一般会計の収支差
各種事業への繰入②	100,000	第25回定期演奏会収支へ繰入
当期最終収支差	-50,000	①-②

■資産の動き(予定)

(単位:円)

		H29残高	年度末処理	H30年度末残高(予定)
資産残高		1,304,987	-50,000円(当期最終収支差) -500,000円(25周年記念行事で取り崩し)	754,987
内訳	記念行事積立金	500,000	-500,000円(25周年記念行事で取り崩し) +100,000円(30周年記念行事への積立)	100,000
	事業運営積立金	730,000	+790,000円(注)→654,987円	654,987
	累計繰越金	74,987		0

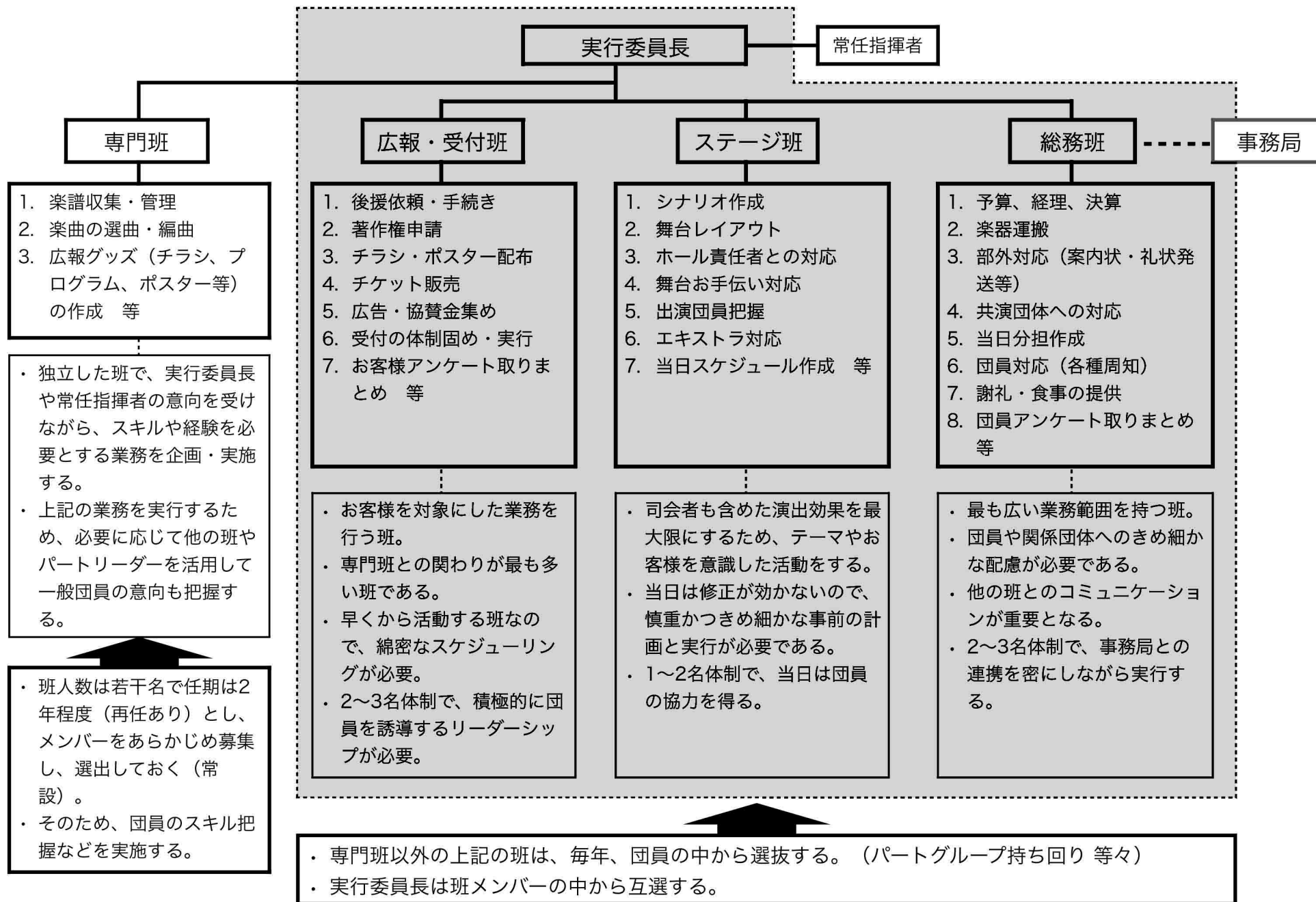
(注) 積立限度額(過去2年間の定演経費の平均×1.5) = (525,302+535,000) ÷ 2 × 1.5 = 790,000

今後の定演実行委員会のあり方（案）

H30年5月27日

運営委員会

■ 実行内容を機能別に体系化した場合の体制イメージ



■招待客リスト（案）

25周年記念行事諮問委員会に諮問した結果、下記の提案がなされました。
これを基に計画を進めて良いか、審議願います。

運営委員会資料
平成30年4月●日(日)

区分 候補者名 (敬称略)	招待区分		部内外		個人・団体		理由区分					贈呈の有無			招待の具体的な理由	参考(20周年)	
	式典	演奏会	部内	部外	個人	団体	創設時	運営面	財政面	活動面	指導面	その他	感謝状	記念品			記念誌
陸上自衛隊北部方面音楽隊	○	○		○		○					○		○	○	○	毎年、団員の指導クリニックを実施していただいている。	○
大口雄一	○	○		○	○				○				○	○	○	クラの大口さんのお父様。創立当初より支援（演奏会へのお祝い金）をいただいている。はるみさんの参加はご家族の協力の賜物。	○
矢野 忠	○	○		○	○				○				○	○	○	エキストラとして、第2回定期演奏会以来、数多くの定期演奏会に参加・協力いただいている。	
郷 健志	○	○		○	○		○		○				○	○	○	常盤小学校教員。しらかば台小を率いて定演に協力（19,21,22回）。23,24回の藤野小を紹介し、今後の協力にも期待。	
吉田和夫	○	○	○		○		○	○					○	○	○	長年、理事として、運営に尽力した。道からの補助金調達等に貢献。	○
第11音楽隊		○		○		○			○					○		創設時よりエキストラ協力など活動に支援していただいている。	○
林前団長の奥様 林 千歳		○		○	○		○							○		創設者の奥様	○
中村団長の奥様		○		○	○						○			○		創設時からこれまでの間の中村団長を支えてきたご苦勞に感謝して。	
塩崎弘樹		○		○	○				○					○		エキストラとして、数多くの定期演奏会に参加・協力いただいている。	
元事務局長 渡辺順三		○	○		○		○	○						○		25周年が迎えられるのも、運営、団員への配慮など多大な尽力、貢献の賜物。	
元事務局長 柿岡武弘		○	○		○			○	○					○		事務局長として尽力。退団後も演奏会のお手伝いでお世話になっている。	
斎藤雄一		○	○		○		○			○	○			○		故林先生の門下生で特音卒の音楽教師。主にCIパートの支援・指導にあたった。15周年OBとして演奏参加し、現団員との交流もある。	○

<その他の付帯ご意見>

1. 記念品は、後でも思い起こしてもらえよう、記念盾（`感謝、等の文字入り）が良いと思われる。
2. 記念誌をお渡りするタイミングは、印刷日程にもよるが、演奏会当日を目標にする。

北海道シニア吹奏楽団
運営委員会等・平成30年度体制

- 団長 中村 暁生
- 副団長 鈴木 隆起
- 事務局長 伊藤 英明
- 運営委員
 - ・ Aグループ (Pic/Fl, Ob, Fg, Sax) 廣瀬 安孝、田中 綾子 (新任)
 - ・ Bグループ (Cl) 林 重男、高橋 由実 (新任)
 - ・ Cグループ (Tp, Hrn) 中屋 心人、阿部 勝 (新任)
 - ・ Dグループ (Tb, Euph, Tu, Perc) 大澤 美和、三浦 恵 (新任)
- 各委員会委員
 - ・ コンプライアンス委員会 廣瀬 安孝
 - ・ 賞罰委員会 大澤 美和、田中 綾子 (新任)
- 監事 林 重男、高橋 由実 (新任)

- 事務局スタッフ
 - ・ 事務局次長 加藤 梨那
 - ・ 楽器、備品管理 古川 透
 - ・ 託児担当 大澤 美和
 - ・ シニア便り担当 高橋 由実
 - ・ 楽譜管理 伊藤 英明